# 環境保全対策の実施状況について (平成24年9月末現在)

資料 1 一 1 環境保全対策工事

資料1-2 水質等調査結果

平成24年10月25日 秋田県生活環境部環境整備課

# 目次

【資料1-1】				【資料1-2】					
	~ 環境保全対策工事	<b>∓</b> ∼			~ 水質等調査結果	$\sim$			
Ι	水処理施設改修工事	• • • • • • •	1	Ι	調査の概要	• • •		• 2	4
П	場内整備工事		2	П	調査結果		• 5	~13	8
Ш	場内整備工事実施状況(写真)		3	Ш	調査地点図		1 9	$\sim 2$	1
				IV	経年変化グラフ		2 2	$\sim 3$	4

水処理施設改修工事 資料 1-1

#### ■ 水処理施設改修の目的

1, 4-ジオキサンの状況を調査した結果、生物処理を有している1号及び3号 水処理施設では、冬期間を除き高率で除去されていることが判明している。 1号水処理施設(130m3/日)は加温設備が無く冬期間の処理が不可能となって いることから冬期間においても、130m3/日の処理能力を確保する必要がある。 冬期間の1、4-ジオキサンの処理対策としては、1号処理施設に加温設備を増設 し、冬期間にも処理が可能なように改良する。なお、当分の間は県の維持管理を 継続して行う必要があることから、稼働開始から20年以上経過し、老朽化した 配管等の更新も併せて実施する。

期:平成24年8月1日~平成25年1月31日

■ 請負会社 : クボタ環境サービス

■ 工事概要 :機器設備費 (機器更新及び新規設置)

・越流堰スキマー(更新)1基 ほか5設備更新

•加温設備(新規)1基

小配管弁

•配管など更新

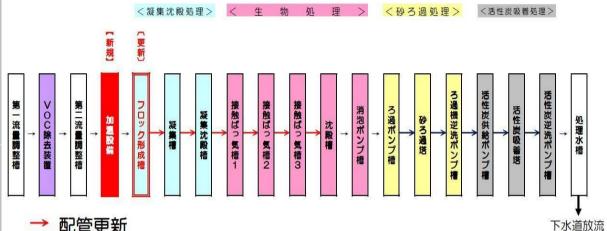
電線管類

電線など更新 鉄製加工品

・ 縞鋼板蓋など更新



## 1号 水処理施設フロー



→ 配管更新

保温材(配管更新含み)



#### Ⅱ 場内整備工事(ため池改修等)

#### ■ため池改修の目的

現在、降雨時に地形上の問題で大量の雨水が汚水処理系統に混入して 1,4-ジオキサンの効率的な処理の阻害要因となっているため、汚水と 雨水を適切に分離排除し水処理施設の処理水量を軽減し、運転管理費の 低減を図る。

■工期:平成24年7月23日~平成25年3月25日

■ 請負会社 : 秀栄建設

■ 工事概要 : 雨水排水工 プレキャストU型側溝 L= 473m

 土工
 (ため池盛土)
 V=2,400m3

 (地盤改良)
 V= 650m3

 法面工
 (長砂吹付)
 t=10cm
 A=2,620m2

 地下排水工
 (集水管)
 径250mm
 L= 101m

 径150mm
 L= 233m

 アスファルト舗装工(ため池内)
 A=1,660m2

 (管理用道路)
 A= 996m2

井戸設置工 (ため池内) H=35.1m 46.8m N=2箇所

(場内:事務所隣、大館沢右岸)

H=①34.8m ②15.3m N=2箇所



#### ため池改修 工事前 放流 左岸 右岸 下水道へ放流 既存キャッピング 雨水モニタリング施設 3号水処理施設 法面表流水 雨 北面 南面 No.8処分場 No.7処分場 法面 法面 汚染地下水 】Dc2(シルト層) ため池改修 工事後 右岸 下水道へ放流 下水道へ放流 放流 左岸 既存キャッピング 新水処理施設 3号水処理施設 雨水モニタリング施設 < 法面表流水 汚染地下水 キャッピング 北面 キャッピング 南面 コンクリート舗装 No.8処分場 No.7処分場 法面 法面 雨水 水位面 (盛土) ため池整備 (地盤改良)

】Dc2(シルト層)

### ■ 場内整備工事実施状況







